

目 次

I 組織及び沿革

1	組織及び沿革	3
2	組織図	7
3	所掌事務の概要	8

II 装備品等及び 役務の調達業務

第1章	装備品等の調達業務とその特色	
1	全般	13
2	装備庁における防衛調達制度改革への取組	14
(1)	調達制度改革について	14
(2)	過払事案処理	16
(3)	会計・調達業務監査及び監察	16
第2章	調達業務の運営	
1	概要	19
2	管理業務	24
(1)	資格審査	24
(2)	調達要求の受理と検討	24
(3)	認定業務	24
(4)	承認用図面等の審査	25
(5)	認証制度	26
第3章	契約	
1	契約制度	29
2	契約方式	29
(1)	一般競争契約	29
(2)	指名競争契約	29
(3)	随意契約	29
3	契約方法	30
(1)	確定契約	30
(2)	準確定契約	30
(3)	概算契約	30
4	契約の種類	30
(1)	売買契約	30
(2)	製造請負契約	30
(3)	役務請負契約	31
(4)	試作研究請負契約	31
(5)	賃貸借契約	31
5	中央調達に係る契約の特色	31

6	中央調達に係るその他の施策	31
(1)	FMS調達	31
(2)	特定調達契約	32
(3)	中小企業者の受注機会の確保	32
(4)	中央調達システム(CALS/EC)	33
第4章	原価計算	
1	予定価格	37
(1)	予定価格	37
(2)	予定価格の算定	38
2	原価資料調査	40
(1)	価格調査	40
(2)	経費率調査	40
(3)	原価調査	40
(4)	資料調査	40
3	原価監査	41
4	制度調査及び輸入調達調査	42
(1)	制度調査	42
(2)	輸入調達調査	42
5	工数審査(作業効率化促進制度)	43
第5章	監督・検査	
1	監督・検査の意義	47
(1)	完成検査	47
(2)	受領検査	47
2	監督・完成検査の方式	48
(1)	直接監督・検査方式	48
(2)	品質証拠監督・検査方式	48
(3)	資料監督・検査方式	48
3	監督・検査の実施	49
(1)	一般装備品	49
(2)	船舶等	50
(3)	航空機等	50
(4)	誘導武器等	50
(5)	FMS物品	50
4	監督・検査とISO規格	50
(1)	ISO規格適用の経緯	51
(2)	監督・検査要領の改善とその期待する効果	51
(3)	ISO規格の認証取得と契約の関係	51
(4)	JIS Q 9100の導入	51
(5)	DSP Z 9008への一本化	52
(6)	防衛関連企業におけるISO規格等(ISO規格及びJIS Q 9100)の認証取得状況	52
第6章	平成29年度の調達実績	
1	業務概況	57

2	契約方式別契約実績	57
3	契約変更等の実績	57
4	予定価格算定実績	58
5	承認用図面及び見本の承認実績	59
6	原価監査実績	59
7	監督・検査の実績	60
8	要求元別調達実績	61
9	物別官室別調達実績	62
10	契約金額別調達実績	63
11	中央調達における主要調達品目	64
12	契約相手方別契約高順位（上位20社）	65
第7章	平成30年度の調達計画	
1	調達業務の処理方針	69
2	要求元別調達実施予定額	69
3	物別官室別調達実施予定額	70
4	主要調達予定品目	71

<p>Ⅲ 装備品等の製造 修理企業の保全 に係る業務</p>

1	秘密保全	75
2	情報セキュリティ	75

<p>Ⅳ 資料 編</p>

1	資格の種類及び営業品目別の登録者数	79
2	装備品等の製造設備等に係る認定実績	80
3	指名随契審査会の審議実績	80
4	他省庁等の依頼に係る調達実績	81
5	中央調達及び地方調達実績	83
6	インセンティブ契約制度の実績	84
7	企業の防衛省向け債権の流動化に係る債権の 譲渡実績	84
8	中央調達実施状況の変遷	85
9	防衛装備庁及び地方防衛局所在地一覧	88
10	地方防衛局の組織	90
11	地方防衛局の管轄区域	92